

## 北海道カーボン・アクション・フォーラム設立趣意書

地球温暖化は、海水面の上昇や生態系の変化、洪水をはじめとする異常気象による災害の多発など、人類の生存基盤をも脅かす地球規模の深刻な問題であり、私たちの住む北海道でも豊かな自然環境への影響や基幹産業である農林水産業への影響が懸念され、温室効果ガスの削減が重要な課題となっています。

温室効果ガスの排出を大幅に削減し、気候に悪影響を及ぼさない水準で大気中の温室効果ガスを安定させると同時に生活の豊かさを実現できる社会、いわゆる低炭素社会の実現に向けては、産業、運輸、業務、家庭といったあらゆる分野で二酸化炭素などの排出削減を進めていくことが重要であり、このような取組を促進するための手法の一つとして、市場メカニズムを活用したカーボン・オフセットの取組が道内外で広がっています。

カーボン・オフセットの取組は、日常生活や経済活動によって排出される温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減量や森林吸収量(クレジット)を用いて埋め合わせ(オフセット)するものです。

私たちは、この取組を通じて、温室効果ガスの排出がコストであるという認識を社会に組み込むことにより、温室効果ガスの排出量を極力抑える低炭素型のライフスタイル・ビジネススタイルへの転換が進んでいくものと考えています。

また、本道は、森林やバイオマスなどの多様な資源が豊富に存在しており、こうした本道の地域特性や強みを活かしてクレジットを創出し、それを道内外でオフセットに活用することは、北海道らしい温暖化対策の取組であるとともに、我が国の温暖化対策に地域からも貢献でき、さらには、環境ビジネスの育成や地域の活性化にもつながるものと考えています。

このようなことから、私たちは、カーボン・オフセットやクレジットの創出の取組(カーボン・アクション)を加速させるため、事業者、関係する各種団体、行政機関などの連携・協力によって、カーボン・オフセット制度の一体的な普及や情報交換・相談支援などを行う「北海道カーボン・アクション・フォーラム」を設立することといたしました。

つきましては、関係の皆様のご協力をいただきますとともに、私たちの趣旨にご賛同いただき本フォーラムにご参加いただきますようお願い申し上げます。

平成22年10月20日

発起人代表 北海道

発起人：環境省北海道地方環境事務所、経済産業省北海道経済産業局、北海道市長会、北海道町村会、北海道商工会議所連合会、株式会社エコノス、北電総合設計株式会社、財団法人北海道環境財団、NPO法人北海道グリーンファンド、北海道